

◇ものづくり系列

機械セツト

実習を中心に機械加工や木材加工の基礎を学びます。



2023/8/25

溶接実習



ガス溶接技能講習修了証の資格が取れる。

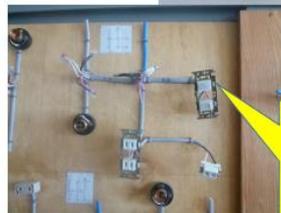
ガス溶接作業を行う時には必須の資格

Izumi Sogo Highschool



電気セツト

電気を扱う知識を深め、電気工事士をめざします。



2023/8/25

第2種電気工事士の
実技課題

屋内の電気配線工事を行うの必要な資格

Izumi Sogo Hi



情報技術セツト

情報技術の基礎を学び、IT系学科への進学をめざします。



16



<機械セット>

科目	科目内容	座学	実習	実習費
機械工作	ものづくりに必要な材料の性質について学習し、材料の加工性やいろいろな工作法の基礎を学習します。	○		
機械設計	ものづくりに必要な機械要素や強度計算、材料の選定などを学習します。また、簡単な設計・計算の方法を学ぶなど機械設計の基礎を学習します。	○		
ものづくり製図	物の形や大きさを表す図面についての学習をします。ものづくりに必要な図面の読み方、書き方など製図の基礎から学習します。		○	○
ものづくり実習 (機械編 A)	金属加工や木材加工などの実習を通じて、ものづくりにつながる基礎的な技術と技能を体験しながら学習します。また、ものづくりの意義や役割について理解して、将来の職業観の育成に役立てます。		○	○
ものづくり実習 (機械編 B)	ものづくり実習(機械編 A)で学んだ技術・技能をさらに深め、機械技術者として幅広く高度な専門知識を学習します。ガス溶接などの資格取得もめざします。		○	○
ものづくり探究 (機械編 A)	ものづくりの基本である図面や立体図について学習します。また、ものの形のもつ意味やデザインについて話し合い、より他者に伝わるプレゼンテーション能力を養います。		○	○
ものづくり探究 (機械編 B)	グループワークを中心に、「正解が1つでないテーマ」に取り組み、課題を完成させます。その過程で、様々な困難に直面した時の、問題解決能力を養います。		○	○

進路先一覧

いすゞ自動車近畿株式会社
 株式会社菰下溶断
 阪和鳳自動車工業専門学校
 大喜工業株式会社
 株式会社 PALTAC 近畿支社
 JR 西日本交通サービス株式会社



<電気セット>

科目	科目内容	座学	実習	実習費
基礎からの電気	電気を基礎から学び、電気工事士試験の筆記試験の内容にも触れながら、それらに関する知識と技術を学びます。また、資格取得に興味があれば積極的にチャレンジする能力と態度を育てます。	○		
電気回路	電気を安全に取り扱う能力を身につけるために、いろいろな電気現象がどのようにして起こるのかを理解するとともに、それらの電気現象を量的に取り扱う方法を学びます。電気に関する専門用語やさまざまな法則などの基礎知識の学習のほか、電気にかかわる計算演習を数多くこなします。	○		
電力技術	現代の社会生活に必要不可欠な電力を、消費者へ伝達する方法(送配電)について学びます。また、電力システムの保護についても学び、屋内配線については電気工事士などの資格取得の内容にも触れ、理解度を深めます。	○		
ものづくり実習 (電気編A)	計測実習や電気工事を通じて、電気に関する基礎的な知識を学びます。「第二種電気工事士試験」に直接的に関わる内容が含まれているので、しっかりと学び、資格取得に興味があれば積極的にチャレンジしてください。		○	
ものづくり実習 (電気編B)	上記、ものづくり実習(電気編A)で学んだ電気に関する基礎的な知識をさらに発展させ、実践的な配線技術を身につけます。「第二種電気工事士試験」に加え、「第一種電気工事士試験」の内容に直接的に関わる内容が含まれているので、しっかりと学び、資格取得に興味があれば積極的にチャレンジしてください。		○	
ものづくり探究 (電気編A)	電気回路の基本である電流・電圧・電気抵抗の値を測定する回路計(テスター)の作製を通して、はんだ付け等の技術を身に付けるとともに、電子部品についても学びます。また、PowerPointの使い方やプレゼンテーションに関する基礎知識を学び、思ったことを分かりやすく相手に伝える方法も学びます。		○	○
ものづくり探究 (電気編B)	上記、ものづくり探究(電気編A)で学んだはんだ付け等の技術やプレゼンテーションに関する基礎的な知識をさらに発展させ、電子工作に必要な技能を身につけます。また、実習安全についての考え方・作業方法についても学びます。		○	○

進路先一覧

株式会社きんでん・隆電設工業株式会社・近畿コンピューター電子専門学校・富士電気株式会社



<情報技術セット>

科目	科目内容	座学	実習	実習費
情報処理技術 A	ハードウェア、ソフトウェア、プログラミングなどの内容を広く学び、情報処理に関する基本的な知識の習得を図る。あわせて、情報技術検定 3 級の取得をめざす。	○		
情報処理技術 B	「情報処理技術 A」を発展させ、情報処理に関する知識、技術についてより深く学習する。あわせて、情報技術検定上位級の合格をめざす。	○		
マルチメディア技術実習	コンピュータグラフィックス（2D、3D）、コンピュータ音楽、動画制作などの知識と技術について学習する。作品制作を通じてマルチメディアを活用した表現方法の向上をめざす。		○	
ものづくり実習 （情報技術編 A）	論理回路、ハードウェア、プログラミング、Web デザインに関する基礎的な実験および演習を通して、情報技術に関する基礎的な知識と理解を深める。		○	
ものづくり実習 （情報技術編 B）	ものづくり実習（情報技術編 A）で学習したプログラミング、Web デザインに関する技術と知識をより深めるために、より高度な課題に取り組む。情報技術検定などの資格取得もめざす。		○	
ものづくり探究 （情報技術編 A）	自らの考えを他者に伝えるために、さまざまなマルチメディアや音響機器を用いて表現しまとめられることを目的とする。演習方法としての学校の CM、アニメ作成を行い、使用するソフトウェアの習得方法についても学習する。		○	
ものづくり探究 （情報技術編 B）	小型コンピュータと電子部品を組み合わせた電子回路の制御や、LEGO を使ったロボットの制御など、様々な制御について学ぶ。Power point を使って発表資料を作成し、問題や課題を多角的に情報を整理してまとめていく方法を身に付ける。		○	

進路先一覧

産業技術短期大学・株式会社ハマナ・近畿コンピュータ電子専門学校・中央工学校 OSAKA

